

# 市民意識調査の結果をお知らせします！



市民意識調査は、市民生活や市政に対する皆さんの意見を把握し、「戸田市第5次総合振興計画」のまちづくりの施策に生かすために市が実施するアンケート調査です。「戸田市にこれからも住みたいと思いますか？」など、令和3年度に実施した調査結果についていくつかご紹介します。

問い合わせ 共創企画課（内線413）

## 令和3年度 市民意識調査

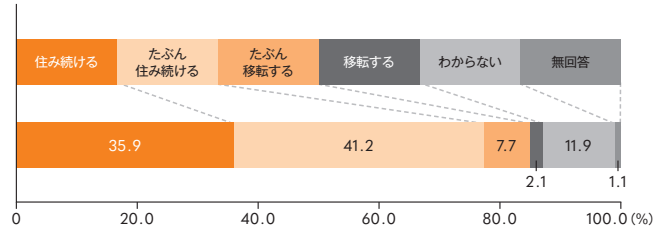
調査期間：令和3年10月1日～31日 調査対象：満18歳以上の市民  
対象者数：3,000人（無作為抽出）  
回答人数（率）：1,497人（49.9%）

令和3年度市民意識調査報告書（概要版・全体版）は、こちらをご覧ください。

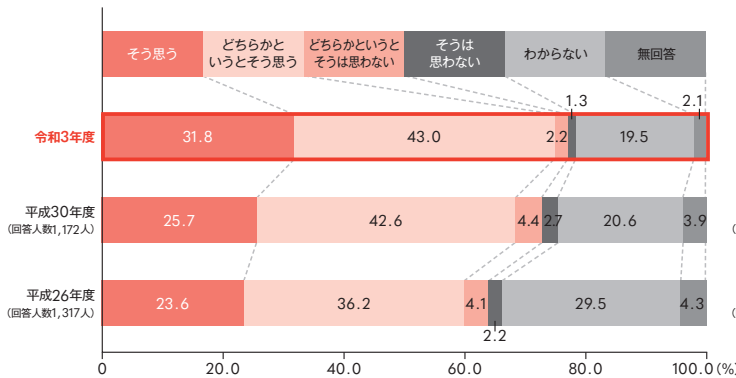


### 調査A 戸田市にこれからも住みたいと思いますか。

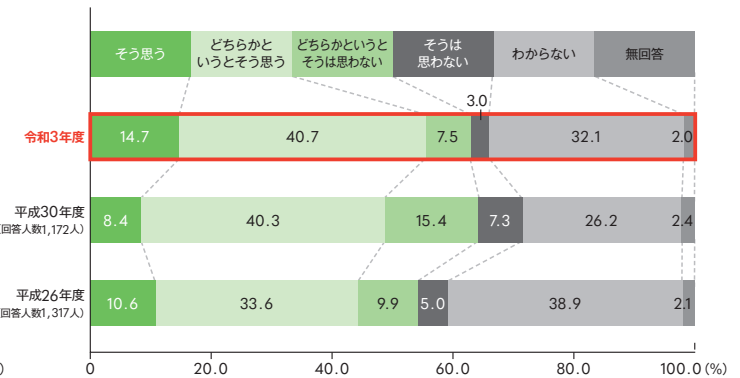
調査Aの結果から、「住み続ける」と「たぶん住み続ける」を合わせると、約4人に3人が、「これからも戸田市に住み続ける」と答えています。



### 調査B 戸田市は子育てしやすいまちだと思いますか。



### 調査C 高齢者または高齢者のいる世帯にとって、戸田市は過ごしやすいまちだと思いますか。



調査B・調査Cの結果から、子育て世代から高齢者まで幅広い世代の方が「過ごしやすい」と感じていることが分かります。

※集計は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります

## 戸田市の取り組みへの満足度・今後重要だと思う取り組み ベスト5

満足度と重要度のどちらも、医療体制に関する項目が1位となりました。新型コロナ感染拡大後、初の意識調査であることもあり、医療体制に関して市民意識が高いことが考えられます。

満足度ベスト5		
順位	項目名	割合(%)
1	医療体制の充実	47.4
2	子育て支援	45.9
3	公園の整備・緑化の推進	40.6
4	下水道の整備	38.2
5	子どもの教育環境の充実	37.8
5	水道事業の運営	37.8

※「満足」「まあ満足」を足した割合が高い順

重要度ベスト5		
順位	項目名	割合(%)
1	いつでも安心して医療が受けられるまち	37.6
2	高齢者が安心して暮らすことができるまち	36.7
3	災害に強いまち	34.5
4	子育てへの支援が充実したまち	32.9
5	税金が効率的に使われているまち	30.3

※複数回答（○を5つまで選択）で割合が高い順

今回の調査では、子育て世代や高齢者の多くが生活しやすいまちだと感じていることが分かりました。一方、新型コロナや令和元年度の台風19号による水害など、医療や災害に対する意識の変化や継続的に取り組むべき課題も見えた調査でした。この貴重なご意見を生かし、「戸田市第5次総合振興計画」の施策を推進することで、幅広い世代が住みやすく、住み続けたいまちづくりを進めていきます。アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。



戸田市長 菅原 文仁